

CMSC群馬 大谷昌弘 群馬三菱自動車販売(株)  
UAE2000 デザートチャレンジ参戦記

# 日本では味わえない貴重な体験。

今回、海外ラリー「U.A.E. 2000 デザートチャレンジ」の「三菱ディーラーメカニック」の一員として、篠塚健次郎選手車、フロントネ選手車、クライシシュミット選手車のチームに参加してきました。私は群馬三菱のディーラーサービスマンであり、CMSC群馬でモータースポーツに携わっているため、今回のラリーを2方向から体験できたと思います。やはりサービスマンとしては、足回りやエンジンルーム、ましてやドライバーシート、ナビパネルなど、競技車両の見るものすべてが初めてであり、フランス人メカニックから指示を受けても、作業をするのにはかなり戸惑いました。今回のラリーでは、車両トラブルがあまりないことでした。自分としては作業は決して楽とは言えませんが、ラリー中のテント生活や砂嵐の中での作業、砂だらけの食事など、日本では体験できないことばかりでした。今回勉強になったことは、ドライバーの集中力は本当にすごいということです。朝8時から昼2時まで走りっぱなし。しかも昼頃は外気温は30~40度にもなり、車内はそれ以上。さらに砂丘を越える時の衝撃は相当なもので、そんな状況でのドライビングは想像を絶する過酷さがありました。また転倒で明日からリタイヤと思っていた車が、フロン



写真上、サービスに励む大谷選手。  
写真左、篠塚選手(左上)と大谷選手。(右端)

トガラスがない状態でドライバーがゴーグルをかけて走り続けていた姿に、自分の競技に向かう姿勢を反省させられました。最後に、今回2週間もの参加を認めてくれた会社に感謝するとともに関係各社様にお礼を申し上げます。

トガラスがない状態でドライバーがゴーグルをかけて走り続けていた姿に、自分の競技に向かう姿勢を反省させられました。最後に、今回2週間もの参加を認めてくれた会社に感謝するとともに関係各社様にお礼を申し上げます。

CMSC島根  
日本海ジムカーナ第3戦 OOC CMSC島根チャレンジカップ2  
10月8日

## 雨ニモマケズ、風ニモマケズ、大地震にも!?

競技会経験の豊富な我がCMSC島根の面々も、今回だけは参りました。何と大会前々日に「鳥取県西部大地震」が発生したのです。崖崩れや道路の亀裂、崩落で会場へのルートは寸断され、電話回線はパンク状態。開催はもちろん、参加者やスタッフの安否も気遣われる状況で、果たして競技会は開催できるのか、参加者は無事に会場までたどり着けるのか?と大変不安でした…。しかし当日になって大ビックリ!会場周辺のみまわりの無傷。道路網の混乱をよそに誰一人遅刻者もなく、ジムカーナ野郎たちの根性を見たような気がします。あと、過去11年晴天オンリーだった当クラブの大会で初めて雨が降ったのと、放

送機材が当日壊れたのも、まあ「些細」なトラブルのうちでしょう。

こうして「2000年CMSC島根・チャレンジカッ



プ2」は94台の走行をノータラブルで終え、選手、ギャラリーともに納得の一日でした。余談ですが競技終了後の夜、マグニチュード6の余震で、再び会場周辺の道路が不通になったのは、もう奇跡としか言いようがありません。

(CMSC島根 古藤浩美)

CMSC帯広 11月12日  
20世紀最後の練習会報告

11月12日(日)にダートラ練習会を開催しました。昨年より日程が遅れたこともあり天候が心配されましたが、当日は一日中穏やかな天気にも恵まれました。参加台数は30台を数え、20世紀の最後を飾るにふさわしいにぎやかな練習会となりました。また、北海道ジュニアラリーシリーズで、猿谷洋文/鈴木直子組がチャンピオンを獲得しました。(CMSC帯広 中村洋次)



CMSC広島  
CMSC広島ダートトライアル2000  
12月10日

## 参加145台!大盛況の最終戦。

20世紀の中国地区ダートラの最終戦のためか、広島・山口ダートラシリーズとしては今年最多の145台のエントリーを集め、大いに盛り上がりました。しかし今回スタッフは、色々あってたったの16人。受付・車検と、全員大パニックでした。何とか乗り切って競技が始まると、転倒は1台、トラブルも2台程度と順調に進行し、予定通り3時には終了と上出来の運営。AIVクラスでは、「わ

しゃ、タイトルがかかるとるんじゃ!」と、オフィシャルを蹴って参加した黒田、佐々木選手にスタッフ全員の期待が…。しかし優勝したのは、2トライともベストタイムを叩き出した西田可選手でした。そぼの国や海を渡ってうどんの国からやってきたCMSCの方々大変感謝いたします。また本部からはCMSC外川会長、須賀グループ長におこしいただきました。外川会長には大会会長も務めていただき大変感謝いたします。(CMSC広島 平原和幸)

コトの連続コーナー 最終回

CMSC島根 古藤 浩美

といたに 中年の主張

21世紀の開幕です

各社カー スポーツ系 車両の開発が進んでいます

N社: ゴン社長 フラッグシップモデルの発表が楽しみです

M社: ニューモデルの開発が楽しみです

T社: F1にサキト電収 モータースポーツに力を入れています

「これはどう?」  
「ハイトローター モータースポーツ」  
「期待しています」  
「それでは!」

CMSC仙台  
'00もみじがりトライアル  
11月19日

# 熱い走りと芋煮(?)で寒さを吹き飛ばす大会に!

11月19日(日)恒例のもみじがりトライアルが仙台ハイランドダートコースで開催されました。前日のコース設定は、台風が来たような雨風、そして夕方からの雪。明日開催できるか心配でした。エントリー台数は103台となり、中止なんてできないと、ただただ明日天気になってくれと願っていました。明けて大会当日。会場に向かうにつれて、とんでもない路面になっていました。昨夜の雪が凍ってしまいハイランドへ行くのがやっと。まして途中でスリップ事故まで発生し最悪の状況でした。何とかダートコースまでたどり着き、AM9:40開会式。大会会長の挨拶で始まり、ドライバーズ・ブリーフィング。そしてAM10:00、競技開始。平行して恒例の芋煮も作り始めました。競技の方は、順調に進み1トライ目が、AM11:30

に終了。インターバルを30分おいて、2トライ目開始。凍った状態。ところがタイムは、1トライ目より上がっている。「この人たち、人ではない」と思いました。2トライ目もトラブルなく順調に終わり、皆さん芋煮に舌づつみを打ってました。そして表彰式。人賞した方たちが呼ばれ賞品をもらう顔は、みんな子供のようでした。最後に、今回賞品を提供してくれました関係各社の皆さま、およびスタッフの皆さま、どうもありがとうございました。また今年、スノートライアルを2月25日(日)に開催いたします。(CMSC仙台 会長 佐藤政一)



写真上、恒例の記念撮影。白く見えるのが雪。写真下、もみじがりのはずが雪と泥にまみれて競技開始!

CMSC大阪  
ホワイト&CMSC大阪ナイトラリー2000  
10月14,15日

# 初の共催イベントで大成功!

近畿地区のJAF地方選手権およびJMRCチャンピオンシリーズ最終戦。スタートは兵庫県水

上郡・市島町役場。滑りやすいハイスピードコースに、手慣れた選手といえども一苦勞の様子。し

かしエントラントには好評で、楽しんでもらったようでした。(CMSC大阪 会長 岩下利勝)

CMSC香川  
'00 CMSCアストロトライアルII  
10月1日

# 外山選手、最終戦を制する。



外山選手の走り。

四国地方ダートトライアル選手権の最終戦として「'00CMSCアストロトライアルII」を主催しました。エントリーは53台と少なかったものの、参加選手の熱い走りで大いに盛り上がりました。第1戦で選手権初優勝を遂げた当クラブの外山選手は、最終戦の今大会でも見事優勝。オー

ルスターの出場権を獲得し、充実したシーズンとなったようです。来年はシリーズチャンピオンを狙うとのこと。ぜひがんばってもらいたいと思います。(CMSC香川 白井 修)

CMSC座間

## 初心者練習会報告

# 女優大西結花も参加がきっかけ!?

全日本ダートトライアル参戦のトップ選手から超ビギナーまでいるCMSC座間では、参加型モータースポーツ・ダートトライアルの底辺拡大の活動として、「初心者体験同乗ダートトライアル練習会」を丸和オートランド那須にて毎年10回ほど開催しています。また、JAF公認

準国内競技会にも初心者クラスを設け、多くの方々に参加していただきやすようにしました。そのかいあって、今年2回開催したイベントは大盛況でした。当クラブ員の女優・大西結花さんも練習会への参加がきっかけで、全日本ダートラに参戦しました。来年もダートラ練習会、

JAF公認準国内競技会を例年通り予定しています。これからもクラブ員一同参加型モータースポーツ・ダートトライアルを通して、楽しくクラブ活動を続けていきたいと思っています。

(CMSC座間 小出久美子)

'00チャレンジカップ

# 福島vs座間のデッドヒート、続く!

●クラブ別獲得ポイント

	1~5月	6~8月	9~11月	12月	合計
福島	622	845	864		2331
座間	753	688.5	669		2110.5
広島	450	524	455		1429
帯広	470	430	475		1375
岐阜	324	228	523		1075
香川	435	309	245		989
栃木	295	331	306		932
青森	320	273	198		791
群馬	306	216	249		771
道北	0	567	160		727
大阪	368	160	96		624
山形	56	509	24		589
浜松	177	95	107		379
岩手	75	102	163		340
千葉	0	0	336		336
島根	107	79	143		329
鹿児島	160	36	40		236
南茨城	105	69	45		219
埼玉	95	62	49		206
秋田	111	60	0		171
札幌	0	138	0		138
愛知	25	28	34		87
仙台	73.5	12	0		85.5

首位は福島。それを追う座間という展開は変わらず。広島 前回10位からの大躍進。香川、栃木と三つどもえの争いと帯広の3位争いも僅差に詰まってきました。5位の岐阜は、なっています。さあ、次回の最終順位に注目!

●ラリー・ドライバー部門			●ラリー・ナビゲーター部門			●ダートトライアル部門			●ジムカーナ部門			●レース部門		
鎌田 豊	道北	178	鈴木直子	帯広	118.5	小出久美子	座間	583	高野 聡	福島	204	小川日出生	山形	211
二野下幸夫	広島	164	須田 力	秋田	70	秋間忠之	座間	508	壺田一也	青森	198	添田 正	栃木	144
猶谷洋文	帯広	123.5	中村洋次	帯広	65	石井宏和	座間	434	宇野慶一	青森	148	小暮吉則	栃木	144
森 新次	香川	110	吉田俊彦	岩手	62	吉村 修	大阪	372	葛西 満	青森	126	細野智行	山形	110
田口幸宏	埼玉	100	安波広通	鹿児島	46	赤羽政幸	栃木	367	長内 豊	帯広	105	伊藤勝一	山形	90
近藤隆行	秋田	70	板垣達也	帯広	45	鈴木正孝	福島	354	斎藤幸二	福島	94	川口法行	栃木	73
玉熊孝次	岩手	62	鈴木和人	道北	40	赤松裕子	千葉	336	高橋和雄	帯広	92	内堀篤史	栃木	73
青沼達也	帯広	61	松尾栞成	道北	40	岩根つもる	広島	307	青沼達也	帯広	84	松井猛敏	山形	64
富谷利幸	香川	60	柁沢宏之	青森	30	河内 涉	広島	300	佐藤義隆	福島	84	人見俊一	山形	45
板垣達也	帯広	48	工藤克憲	青森	30	西 健一	道北	285	安部幸延	島根	77	バ'アリ三島	栃木	44

●ポイントのつけ方

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位以下	リタイア	
ポイント	A	40	30	24	20	16	12	10	8	6	4	2	1
	B	20	15	12	10	8	6	5	4	3	2	1	0.5

A: <ラリー>ダートトライアル、ジムカーナ、JAF全日本選手権(含むレディースクラス)、JAF地方選手権(含むレディースクラス)、JAF地区最上級ラリーシリーズ、JAFオールスターダート(含むレディースクラス)、JAFカップジムカーナ(含むレディースクラス)、A-H地区オールスターダートトライアル(含むレディースクラス)  
<レース>全レース  
<海外競技>FIA ASN 公認全て(含むモトクロス)  
B: 上記以外